

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

安全で快適な交通ネットワークと社会基盤の創造に貢献する総合建設業

連結売上高
1,900億円以上ROE
10%以上DOE
3%以上投資計画
700億円

② 中長期の経営戦略

1. 安全戦略

死亡事故ゼロ実現。IT・AI・DXで事前予防・対策を強化

3. 生産性向上戦略

施工技能者減少・受注増に対応。新技術とICT・IoT活用で効率化

2. 受注戦略

鉄道設備メンテナンス・改良工事で存在感向上。官民鉄道のメンテナンス受け皿化

4. 人材戦略

優秀人材確保と能力開発。やりがい持つ職場環境整備

③ 対処すべき課題

① 技能労働者不足への対応

- ・ 人的投資200億円で賃上げ・研修充実・処遇改善推進
- ・ 協力会社の賃金水準向上と労働環境改善支援
- ・ 施工体制の維持・強化

② DX・生産性向上の推進

- ・ 技術開発・機械化に500億円投資（大型保線機械・新技術開発）
- ・ IT・AIの本格導入で業務効率化
- ・ 脱炭素技術強化

③ 経営基盤の徹底強化

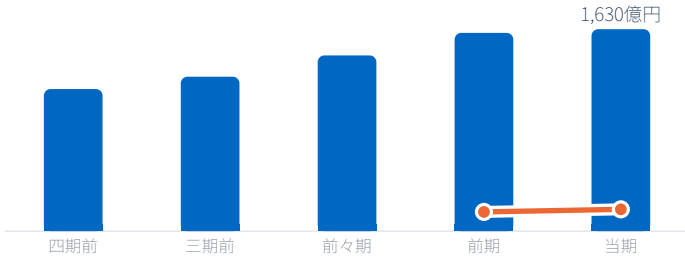
- ・ 当社・グループ会社・協力会社の三位一体経営推進
- ・ 強靱でレジリエントな組織力向上
- ・ 鉄道工事と一般建設工事のシナジー発揮

面接で使えるポイント

- ・ 2043年に『交通インフラメンテナンスのリーディングカンパニー』として、鉄道工事業界でナンバーワン…
- ・ 2029年の売上高1,900億円以上達成に向け、人的投資200億円、技術開発機械化投資500億円を実施する成長戦略
- ・ 安全・安定輸送支えるスペシャリスト集団として、死亡事故ゼロ実現とDXによる事前予防に取り組む

証券コード 1835

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,630億円営業利益率
10.8%財務健康度
68点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 68.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
954万円

建設業内 32位/140社

平均年齢
40.0歳

建設業内 125位/140社

平均勤続
14.0年

建設業内 98位/140社

女性管理職
1.5%

建設業内 90位/112社

男性育休
95.0%

建設業内 30位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

